

中央市農業振興公社だより I 号

令和3年6月発行

一般財団法人 中央市農業振興公社は、中央市農業の発展及び安全安心の食料供給と農業の多面的機能の発揮による実り豊かな生活文化都市づくりに寄与することを目的として設立されました。現在、合わせて三つ領域で活動していますので、順次活動の概要を紹介していきます。

今回は、「道の駅とよとみ」での活動を報告いたしますので、当公社の活動への益々の御理解・御協力をお願いします。

【活動領域 1→道の駅とよとみの運営による農業・農村振興】



当公社は、実り豊かな生活文化都市づくりに寄与する結節点・交流拠点としての「道の駅とよとみ」の指定管理を受諾しています。

「道の駅とよとみ」で販売する新鮮で安全安心、かつ1年間を通じての豊富な種類の農産物生産・供給を担っているのが、市内の約200戸の農業者の皆様です。

農業者の皆様の努力により、春先のイチゴ、ワラビ、タケノコに始まり、初夏のトウモロコシやトマト、さらにモモ、ブドウなど、年間を通じて販売している旬の野菜・果実の種類は、実に225種類、約2億円の販売をお手伝いしています。

「道の駅とよとみ」駅長のつぶやき

→旬を迎えた「中央市産ゴールドラッシュ」を始め、新鮮な農産物が「道の駅とよとみ」で皆様をお待ちしています。

【「道の駅とよとみ」新着情報】

1 道の駅オンラインショッピング開始



道の駅ホームページ



道の駅オンラインショップ

「道の駅とよとみ」では、従前から対面販売による中央市産農産物の販売拡大とともに、現下の厳しいコロナ禍に対応するため非対面による販売方法の充実に努めています。

今回の「道の駅とよとみ」ホームページ・リニューアルに合わせて、さらに非対面のオンライン・ショップ機能を充実しました。

PCからでもスマートフォンからでも検索・閲覧ができますので、一度上記のQRコードでご確認、ご利用をお試しください。

2 与一味工房の稼働再開



市民の皆様にご心配を頂き、懸案として取り組んできました「与一味工房の活用につきましても、社会福祉法人の入居・活用の運びとなり、近々には、製品の製造と販売が開始されます。さらに、精肉と鮮魚販売の再開、品揃えも充実しましたので、ご期待とご利用をお願いします。

3 道の駅交流センター・ホールの活用

道の駅内の「交流センター・ホール(約40㎡、30人収容)」は、市民の皆様が開かれたホールです。「趣味の展示会」や「講演会」等に無料で利用できますので、奮ってご利用をお願いします。

詳しくは、当公社HP、若しくは電話での照会をお願いします。